

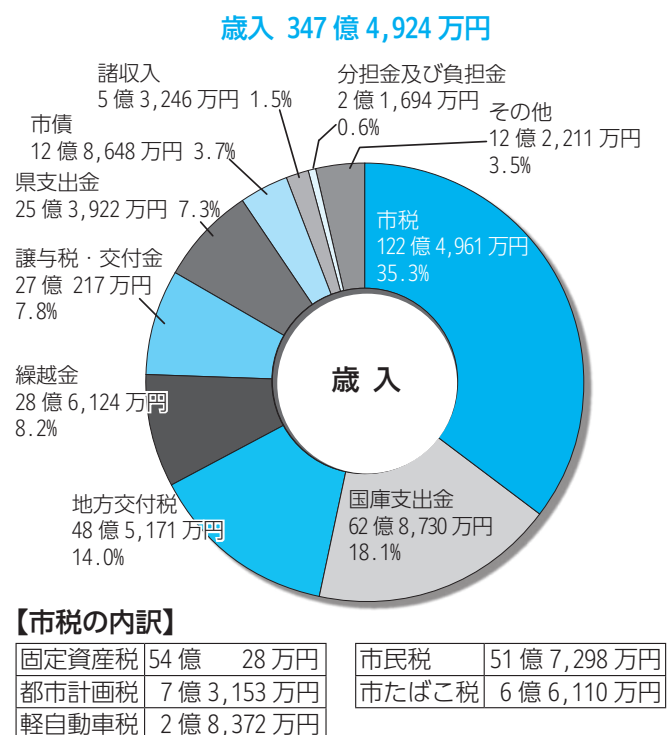
決算概要

令和5年度の一般会計は、歳入歳出差引額が24億7,266万円となりました。なお、翌年度に繰り越すべき財源の2億9,272万円を差し引くと、実質収支額は21億7,994万円となりました。

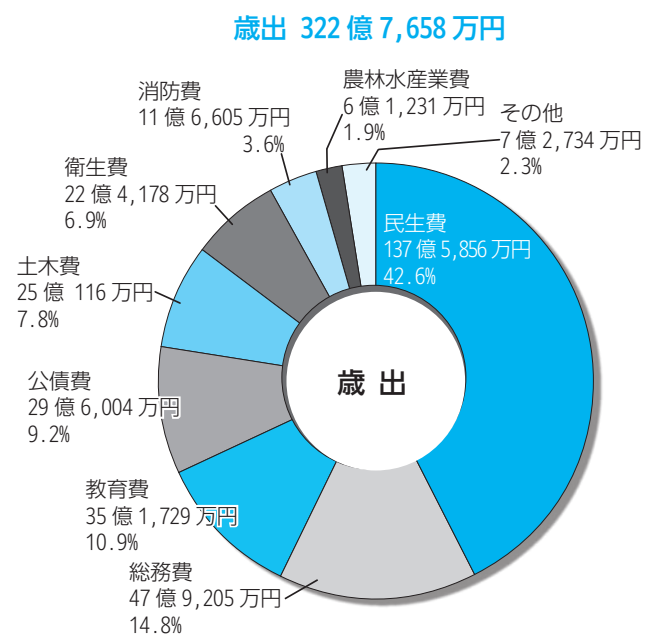
★財政課 ☎25-1163

01 一般会計

【歳入】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の減少等により国庫支出金が減少となったものの、個人市民税や固定資産税等の市税や中学校の大規模改修のために借り入れた市債の増加等により、総額は前年度と比較し4億7,357万円（1.4%）増の347億4,924万円となりました。



【歳出】 住民税非課税世帯等への価格高騰重点支援給付金支給事業による民生費の増加や、中学校大規模改修事業による教育費の増加等により、総額は前年度と比較し8億6,215万円（2.7%）増の322億7,658万円となりました。



●特別会計決算額

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険	81億5,346万円	79億3,539万円	2億1,807万円
介護保険	65億1,757万円	65億1,420万円	337万円
後期高齢者医療	9億9,754万円	9億9,730万円	24万円

●水道事業

区分	収入決算額	支出決算額	収入支出差引額
収益的収支	16億229万円	15億1,962万円	8,267万円
資本的収支	1億2,975万円	8億203万円	△6億7,228万円

●下水道事業

区分	収入決算額	支出決算額	収入支出差引額
収益的収支	20億4,904万円	18億5,463万円	1億9,441万円
資本的収支	13億7,689万円	16億7,527万円	△2億9,838万円

02 特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために、一般会計と区分して経理される会計です。

03 公営企業会計

水道事業・下水道事業は、企業会計方式です。

・右表中、両事業とも収入決算額及び支出決算額に仮受消費税及び仮払消費税を含みます。
・繰越事業の充当財源等の影響を考慮した資本的収支不足額は、内部留保資金等で補てんしました。なお、水道事業の資本的収支不足額の一部（未払相当分）は、未発行分の企業債をもって翌年度に措置します。

※決算について、詳しくは市HP（<https://www.city.honjo.lg.jp/soshiki/kikakuzaisei/zaisei/tantoujouhou/yosan/kesan/index.html>）でもお知らせしています。



七高祭 #5

新しいプログラム
地域コラボ企画を紹介！



今回は、4つの地域連携プログラムの他に新しく始まったプログラム「地域コラボ企画」と昨年の七高祭から引き続き活動している「マチノブカツ」を紹介します。

地域コラボ企画

地元企業等と連携して商品開発に取り組む新たなプロジェクト『地域コラボ企画』が始まりました。市内外の方から愛されるパン屋さん「Bakery's Kitchen ohana」と本庄野菜の魅力を発信している「本庄農業女子」の皆さんにご協力いただき、高校生がオリジナルのパン開発や本庄野菜のPRに取り組めます。合同文化祭当日は、オリジナルのパンとつまっこを販売予定です。



◀実際に「本庄農業女子」牧野さんの畑に伺い、本庄野菜について学びました。

▼試作したオリジナルパンの試食等を通じて改良を重ねていきます。



◀【Sustaina 部】

月1回、ごみ拾いとコーヒータイムを通じてコミュニティづくりを行う取組 Cleanup&Coffee&Club 本庄（CCC）を開催しています。

次回は12月21日(土)に開催予定。

詳しくは、公式

Instagramへ。



▶【ゲーム部】

市内のカフェを拠点に、高校生2名、卒業生3名で運営しています。

月1回開催するボードゲームの体験会を通じて、デジタルが主流となる中、あえて「顔を合わせてコミュニケーションをとる」ことを大切にする活動に取り組んでいます。



マチノブカツ

昨年の七高祭で地域課題の解決やイベントを企画するため、高校生が立ち上げたのが「マチノブカツ」。七高祭終了後も部活動が続けているメンバーたちが、今年も合同文化祭に参加してくれます！

合同文化祭当日は、環境問題の解決に『楽しさ』を含んだ視点でアプローチする sustaina 部と顔を合わせるコミュニケーションの場としてみんなが集まれる空間を作るゲーム部が参加。sustaina 部は活動を通じての発見を展示発表し、ゲーム部は初心者も楽しめるボードゲーム大会の開催を予定しています。